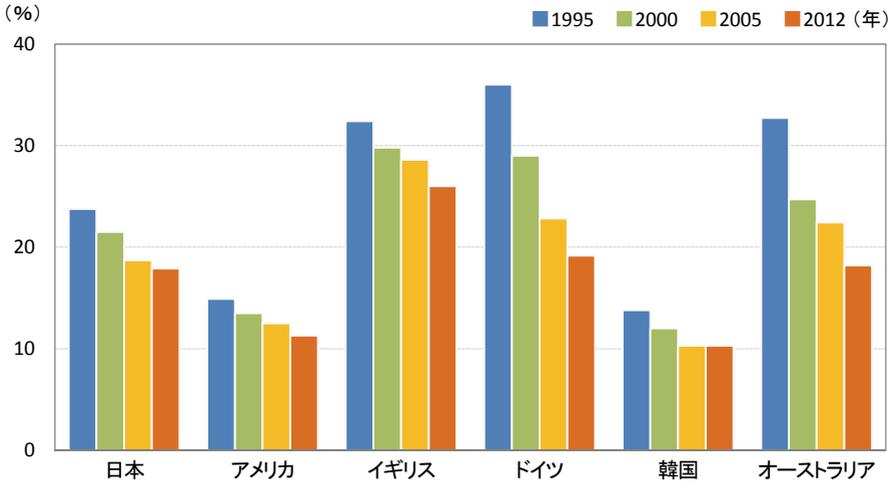


7-1 労働組合組織率の推移



▶ グラフの具体的な数値及び資料出所については、「第7-1表労働組合員数・組織率(各国公式統計)」(p.217)を参照。

2012年の主要国の労働組合組織率は、イギリスが26.0%で最も高く、次いでドイツ19.2%、オーストラリア18.2%、日本17.9%、アメリカ11.3%、韓国10.3%となっている。

1995年から2012年までの時系列変化をみると、ほとんどの国で組織率は低下傾向にある。同期間に、ドイツは16.8%、オーストラリアは14.5%、組織率が低下した。